



学校だより

平成28年6月29日
四日市市立小山田小学校

ありがとうございました ～親子除草 6月25日(土)～

梅雨の晴れ間とまではいきませんが、曇り空のもと、6月25日に親子除草を実施することができました。保護者の皆さまには、各町に割り当てられた持ち場を中心に、校庭のすみずみまできれいにさせていただき誠にありがとうございました。特に、草刈り機や軽トラなどをご用意いただいた方にはたいへんお世話になりました。

また、3限目には、授業を終えた子どもたちも合流し、小さな手で一生けんめい運動場の草を抜いたり、お家の方に刈っていただいた草を軽トラに乗せたり、フェンスの向こう側に放り投げたりなどと大活躍でした。

地区別に作業をしましたので、わが子や地域の子どもに向けて、「おい、こっちも手伝って!」などと指示をしていただいている保護者もみえました。子どもたちにとって、よいお手本を示していただきました。

皆さまのご協力により、短時間で校庭がすっきりときれいになりました。計画の中心となっていただきましたPTA環境部の皆さま、本部役員の皆さまに感謝申し上げます。



【9月3日 第2回 親子除草(土曜授業)の内容変更のお知らせ】

草木が伸びてくるであろう運動会前の9月3日(土)に、第2回親子除草を予定しています。当初、9月の除草作業については、5・6年生児童と全保護者を参加対象としていました。しかし、保護者の中から、下の子を家に置いてくることの問題についてご意見をいただき、学校で検討した結果、以下のとおり、6月25日と同様の日程で実施することに決定しました。

- 1～2限目 全校児童は授業(非公開)
- 2限目 保護者のみ除草作業(町別で作業場所分担)
- 3限目 親子除草(参加対象:全校児童と全保護者)

なお、9月3日(土)に実施できない場合は、児童は3日に3限授業を行い、翌日の9月4日(日)に保護者のみで除草活動を行います。詳細は、後日PTAだよりで連絡します。

9月3日もよろしく
お願いします



パネル・シアター『女の子・男の子』

6月24日(金)に、1年生児童を対象とした『人権教室』がありました。四日市人権擁護委員の4名の方によるパネルシアターを通して、人権について歌いながら考えたり、発表したりして、楽しみながら学ぶ機会となりました。



<担任より>

色や服装、持ち物など「女の子だから」「男の子だから」と子どもたちは無意識のうちに決めつけてとらえてしまうことがあります。

今回の活動は、そんな子どもたちの一面的なものの見方や考え方を広げるきっかけとなり、とてもよかったです。たくさんの子どもが発言する機会もあり、お互いの考えを知る場面があったこともよかったですと思います。これからも子どもたちの視野を広げる取り組みを行っていききたいと思います。



【お知らせ】 給食調理員さんについて

これまでお世話になった給食調理員の清水まゆみさんが、ご都合により退職されました。6月22日から新しく池田憲子(のりこ)さんにお世話になっています。

おはよう！ またあした！ おやまだっ子通信



小山田小学校長

その時 小山田小の 歴史は動いた!!

今から41年前に発行された『小山田小学校100年の歩み』という本が校長室にあります。明治8（1875）年に小山田小学校が創立してから、この本が執筆された昭和50（1975）年までの100年間の歴史が、古い写真とともに50ページ余りにまとめられています。母校に関する貴重な資料ですので、少し紹介したいと思います。（森本）

明治5年、学制頒布（※①）によって、従来の私塾や寺子屋（※②）に代わって、新たに近代的な小学校が全国に誕生した。

この地にも、堂ヶ山学校、山田学校、小山学校、そして和無田学校が設立された。この中で、後に中心的な役割を果たすことになる山田学校の設立されたのは、明治8年である。以来、100年が経過している。

- ※① 「学制」とは、日本最初の近代学校制度に関する基本法令のこと。「頒布（はんぷ）」とは、配って広く行きわたらせること。
- ※② 江戸時代、庶民の子どもに読み書き計算の初歩を授けた教育機関。

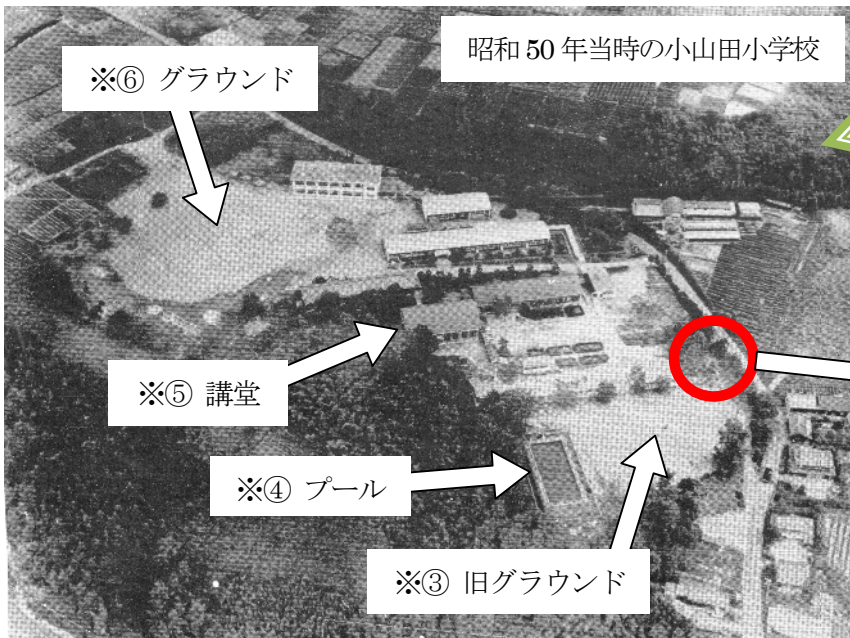


今から140年くらい前には、4つの地区にそれぞれ学校があったんだね。明治8年に創立した山田学校が、今の小山田小の歴史になったということだ！

昔の学校は、お家の農業が忙しい時には害虫をとるなどのお手伝いをするために、休みがとれたんだね（＝農繁休日）。この文を書いた人は、その休みの日がうれしかったみたいだ。

農繁期には、農繁休日があつてうれしく、また、稲穂の害虫捕りを頼らない手つきで夢中に行つた記憶がある。しかし、今の子どもたちは農業の「の」の字も語らずに、ベースボールと塾通いに余念がない。～中略～小山田小学校の校庭に立ってみよう。異常なまでの高低差をもっているが、広々と広がる校地に気づくだろう。四日市市内のどの学校よりも校地規模は広いのである。今はもっとも低地となった旧グラウンド（※③）には、25メートル6コースの本格的なプール（※④）があり、盛夏の今は、児童の赤と黄の帽子で埋まり、歓声があき立つのである。中段は、われわれが昔学んだ旧校舎を撤去して広場と化し、講堂（※⑤）と昭和初期の新築校舎が昔日の面影を伝えている。さらに一段と高いところには、広大なグラウンド（※⑥）があつて目を奪われる。グラウンド自体には起伏があつて、未完成の感を免れないが、その規模は優に高校のそれに匹敵する規模である…。

今から40年くらい前の学校の航空写真を見ると、今とずいぶんちがうのがわかるよ。三重県で最初にできた25mプールは、今の小山田地区市民センターの近くにあつたんだね。それに、今のテニスコートのあたりに体育館みたいな講堂があつたんだ。



小山田地区市民センターすぐ北側（テニスコート駐車場入り口）には、当時の校門（石柱）が残っています。